

令和4年度 福島県政世論調査 調 査 票

I 復興等に関する情報発信について

福島県では、復興やふくしまからはじまる新しい取組に関する情報を分かりやすくお伝えするため、県民の皆さんにどのように情報が伝わっているかなどをお伺いし、今後の情報発信に役立ててまいります。

問1 震災・原発事故や復興について、あなたはどのような情報を知りたいですか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 食品や農産物の安全性確保についての取組・モニタリング情報
- 2 放射線の健康への影響や健康管理に関する情報
- 3 除染の進捗などの状況
- 4 復興へ向けた取組
- 5 安心して子育てできる環境づくりへの取組
- 6 被災者支援に関する情報
- 7 賠償に関する情報
- 8 産業（工業、商業、農林水産業など）の復興に関する情報
- 9 廃炉に向けた取組や現状に関する情報
- 10 特にない
- 11 その他（具体的に： _____)

問2 本県の復興の状況や新しい取組に関する情報については、主に何で入手していますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 新聞
- 2 テレビ・ラジオのニュースなど
- 3 インターネット（行政以外のページ）
- 4 インターネット（県のホームページ・フェイスブック・ツイッターなど）
- 5 県の広報（広報誌、テレビ、ラジオなど）
- 6 市町村の広報（広報誌、テレビ、ラジオ、ホームページなど）
- 7 国の広報（テレビ、ラジオ、印刷物、ホームページなど）
- 8 行政以外の印刷物
- 9 口コミ
- 10 その他（具体的に： _____)

問3 あなたは、県の広報活動に満足していますか。
次のア～コについて、選択肢1～5の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

【選択肢】

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 満足している | 4 満足していない |
| 2 どちらかといえば満足している | 5 見た(聴いた)ことがないのでわからない |
| 3 どちらかといえば満足していない | |

ア	広報誌	「つながる ふくしま ゆめだより」	1	2	3	4	5
イ	新聞	県政特集(福島民報・福島民友)	1	2	3	4	5
ウ	テレビ	「キビタンGO!」 (福島テレビ：毎週水曜日 20:54～20:58)	1	2	3	4	5
エ		「チャレンジふくしまナビ」 (福島放送：毎週金曜日 19:56～20:00)	1	2	3	4	5
オ	ラジオ	「キビタンスマイル」 (ふくしまFM：毎週月～金曜日 17:30～17:35)	1	2	3	4	5
カ	インターネット	福島県ホームページ	1	2	3	4	5
キ		Facebook(フェイスブック) 「ひとつ、ひとつ、実現するふくしま」	1	2	3	4	5
ク		Instagram(インスタグラム) 「ひとつ、ひとつ、実現するふくしま」	1	2	3	4	5
ケ		YouTube(ユーチューブ) 「福島県公式チャンネル」	1	2	3	4	5
コ		Twitter(ツイッター) 「福島県公式Twitter」	1	2	3	4	5

問4 あなたは、県外の方に、福島県のどのようなことを伝えるべきだと思いますか。
あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 農産物や県産品の安全性	9 観光情報、来県の呼びかけ
2 被災者の生活状況、被災者の声	10 再生可能エネルギーやロボット産業などにおける先進的な取組
3 復興に向けてがんばる県民の姿	11 県内外で開催される本県関係のイベント情報
4 農産物や県産品の魅力	12 福島県への移住に関する情報
5 除染の進捗状況	13 特にない
6 震災の被害及び復旧・復興の状況	14 その他(具体的に:)
7 震災後の応援に対する感謝の気持ち	
8 放射線のモニタリング情報	

II 安全で安心な県づくりについて

福島県では、「福島県安全で安心な県づくりの推進に関する条例」に基づき、真に安心できる暮らしの実現に向けて各種施策を行うこととしています。県民の皆さんに「安心」をどのように実感しているのかについてお伺いし、今後の安全安心に関わる各種施策に役立ててまいります。

問5 次のア～セの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。
 選択肢1～5の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

(注) 平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方は、設問文の「あなたの暮らす地域」については、以下により回答してください。

- ・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。
- ・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

【選択肢】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 はい | 4 どちらかといえば「いいえ」 |
| 2 どちらかといえば「はい」 | 5 いいえ |
| 3 どちらともいえない・該当しない | |

ア あなたは、住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していますか。	1	2	3	4	5
イ あなたの暮らす地域は、自然災害や大規模な火事災害などに対して、安心して暮らせる災害に強い地域だと思いませんか。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っていますか。	1	2	3	4	5
エ あなたは、福島第一原子力発電所事故の発生により、長期にわたる健康不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
オ 現在、あなたが住んでいる地域(仮設住宅・借り上げ住宅も含む)の治安は良いと思いませんか。	1	2	3	4	5
カ あなたの暮らす地域は、児童、配偶者、高齢者、障がい者などに対する虐待や暴力がなく、安心して暮らせる地域だと思いませんか。	1	2	3	4	5
キ あなたの暮らす地域は、交通事故がなく安心して暮らせる環境が整っていると思いませんか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、暮らしている地域の夜間や休日の救急診療に不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、毎日の食生活において食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
コ あなたの暮らす地域は、水や大気など生活環境の安全が確保されていると思いませんか。	1	2	3	4	5
サ あなたは、日ごろ、放射線の影響が気になりますか。	1	2	3	4	5
シ あなたは、食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
ス あなたは、災害時の取るべき行動について考える「マイ避難」の取組を知っていますか。	1	2	3	4	5
セ 「ふくしまマイ避難ノート」を活用するなどして、自分(自宅)の避難計画を作成していますか。	1	2	3	4	5

Ⅲ 福島県の新しい総合計画について

福島県では、あらゆる政策を網羅した県の行政運営上の最上位計画であり、県の目指す将来の姿や施策を示す新しい総合計画を策定しました。

県民の皆さんの、計画の取組に関する考えをお伺いし、総合計画の進行管理や施策の見直しに活用してまいります。

問6 次のア～ニの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。
 選択肢 1～5 の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

(注) 平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方は、設問文の「あなたの暮らす地域」については、以下により回答してください。
 ・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。
 ・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

【選択肢】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 はい | 4 どちらかといえば「いいえ」 |
| 2 どちらかといえば「はい」 | 5 いいえ |
| 3 どちらともいえない・該当しない | |

ア あなたは、「福島県総合計画」を知っていますか。	1	2	3	4	5
イ あなたは、生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していますか。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、福島県で子育てを行いたいと思いますか(あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います)。	1	2	3	4	5
エ あなたは、福島県の教育環境に満足していますか(あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います)。	1	2	3	4	5
オ あなたは、日ごろ、人と人の支え合いや絆を実感していますか。	1	2	3	4	5
カ あなたの暮らす地域では、性別や年齢、国籍、障がいの有無など人々の多様性を理解した社会づくりが進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
キ あなたの暮らす地域では、女性の社会参画が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のもの(自然、特産品、観光、文化など)がありますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、福島県の震災・原発事故からの復興・再生が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
コ 県は、原子力災害の被災地域の復興・再生に向けて、十分な取組を行っていると思いますか。	1	2	3	4	5
サ あなたは、今暮らしている地域が住みやすいと思いますか。	1	2	3	4	5
シ あなたの暮らす地域では、身近なところで、必要な医療を受けることができますか。	1	2	3	4	5
ス あなたの暮らす地域では、家庭や身近な施設で、必要な福祉サービスを受けることができますか。	1	2	3	4	5

セ	あなたは、福島県の豊かな自然や美しい景観が保全され、野生鳥獣との共生が図られていると思いますか。	1	2	3	4	5
ソ	あなたは、日ごろ、省エネルギーや地球温暖化防止を意識した取組を行っていますか。	1	2	3	4	5
タ	あなたは、自然と伝統が残る農山漁村地域を大切にしたいと思いますか。	1	2	3	4	5
チ	あなたは、文化活動やスポーツ活動に積極的に参加していますか(鑑賞を含む)。	1	2	3	4	5
ツ	県内には、あなたが魅力を感じる企業がありますか。	1	2	3	4	5
テ	あなたは、地元産の食材を積極的に使用していますか。	1	2	3	4	5
ト	あなたは、日常生活で、再生可能エネルギー(太陽光など)を利用したいと思いますか(既に利用している人を含む)。	1	2	3	4	5
ナ	あなたは、現在の職業や仕事に満足していますか。	1	2	3	4	5
ニ	あなたの暮らす地域では、交通ネットワークや情報基盤が十分に整備されていますか。	1	2	3	4	5

IV 福島イノベーション・コースト構想について

福島県では、福島イノベーション・コースト構想^{*}を推進し、浜通り地域等の産業基盤の再生に取り組んでおります。各取組に関連した以下の項目について、県民の皆さんの考えをお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

※【参考】「福島イノベーション・コースト構想」とは

福島イノベーション・コースト構想(福島・国際研究産業都市構想)とは、東日本大震災と原子力災害によって大きな被害を受けた浜通り地域等の産業を回復するため、この地域を新たな産業が次々と生まれる場所にすることを目指すものです。構想を実現するために、以下の分野を中心に取り組んでいます。

・原子力発電所の廃炉に向けた取組

廃炉国際共同研究センター(富岡町)での研究開発、地元企業を廃炉産業へ参入しやすくするための取組など

・ロボット産業を活発にするための取組

福島ロボットテストフィールド(南相馬市)を活用したロボット・ドローン等の実証実験など

・新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組

福島水素エネルギー研究フィールド(浪江町)での研究開発など

・農林水産業を再生するために新しい技術を広める取組

自動運転トラクター、ドローンによる農薬散布など

・医療関連で利用できる技術を支える取組

健康状態の分析・確認ができる衣類の開発など

・航空宇宙で利用できる技術を支える取組

空飛ぶクルマの開発など

・子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組

ふたば未来学園中学校・高等学校(広野町)での教育活動、大学や地元企業等の力を借りた特色ある教育プログラムなど

・福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓を広める取組

スタンプラリーやインターネット(ホームページ、フェイスブックなど)での情報発信、東日本大震災・原子力災害伝承館(双葉町)など

問7 福島イノベーション・コースト構想について、あなたはどのような取組を知っていますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | | |
|----|-------------------------------------|---|
| 1 | 原子力発電所の廃炉に向けた取組 | |
| 2 | ロボット産業を活発にするための取組 | |
| 3 | 新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組 | |
| 4 | 農林水産業を再生するために新しい技術を広める取組 | |
| 5 | 医療関連で利用できる技術を支える取組 | |
| 6 | 航空宇宙で利用できる技術を支える取組 | |
| 7 | 子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組 | |
| 8 | 福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓を広める取組 | |
| 9 | 特になし | |
| 10 | その他（具体的に： | ） |

問8 今後、福島イノベーション・コースト構想を進めていくために、県はどのような分野の取組を強化していけばよいと考えますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | | |
|----|-------------------------------------|---|
| 1 | 原子力発電所の廃炉に向けた取組 | |
| 2 | ロボット産業を活発にするための取組 | |
| 3 | 新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組 | |
| 4 | 農林水産業を再生するために新しい技術を広める取組 | |
| 5 | 医療関連で利用できる技術を支える取組 | |
| 6 | 航空宇宙で利用できる技術を支える取組 | |
| 7 | 子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組 | |
| 8 | 福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓を広める取組 | |
| 9 | 特になし | |
| 10 | その他（具体的に： | ） |

問9 今後、これらの取組をさらに進めるとともに、その効果がより地域の皆さんに届くようにするためには、どのような施策がよいと考えますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | | |
|---|--|---|
| 1 | 新製品を生み出すための研究と生産技術の開発を進めること | |
| 2 | 企業を呼び込むための環境整備と広報を行うこと | |
| 3 | 地域企業の技術力や経営力を高めるための支援を行うこと | |
| 4 | 産学官（民間企業、大学などの教育機関、行政機関）や企業同士が力を合わせる | |
| 5 | 浜通り地域等での事業展開に関心のある人を呼び込むこと | |
| 6 | 人材の育成・確保（地元高校生へ地元で働くことの魅力を伝える活動や専門知識を持つ人材の呼び込みなど）をすること | |
| 7 | 福島イノベーション・コースト構想についての情報を発信すること | |
| 8 | 特になし | |
| 9 | その他（具体的に： | ） |

V チャレンジふくしま県民運動について

福島県では、平成28年度から、「健康ふくしま みんなで実践！」をテーマとした、チャレンジふくしま県民運動を展開しています。
健康づくりに対する県民の皆さんの意識や実践の現状を、今後の施策に役立ててまいります。

問10 「健康」をテーマとしたチャレンジふくしま県民運動について、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | |
|--------------------|
| 1 知っている |
| 2 聞いたことがある |
| 3 名前を聞いたことがない |
| 4 その他(具体的に: _____) |

問11 例えば、減塩、ウォーキング(ウォークビズ[※]含む)等の軽い運動、スポーツ、サークル活動などを最近行っていますか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

※【参考】「ウォークビズ」とは

健康づくりのため、歩きやすい靴や服装で通勤・勤務すること。

- | | |
|-------------|----------|
| 1 実践している | } (問12へ) |
| 2 少しは実践している | |
| 3 実践していない | → (問13へ) |

(問11で「1」又は「2」と回答した方にお尋ねします。)

問12 あなたは、この1年間にどの程度の頻度で運動(ウォーキング等の軽い運動含む)やスポーツを実施されましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|------------|
| 1 週に5日以上 | 5 月に1~3日 |
| 2 週に3日以上 | 6 3か月に1~2日 |
| 3 週に2日以上 | 7 年に1~3日 |
| 4 週に1日以上 | 8 実施していない |

(問11で「3」と回答した方にお尋ねします。)

問13 健康づくりを実践していない理由について、あてはまるものにいくつでも○を付けてください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 仕事や家事等で、実践する時間がない | 5 お金が掛かる |
| 2 興味のある取組がない | 6 健康づくりに興味・関心がない |
| 3 実践する場所・施設がない | 7 新型コロナウイルス感染症の影響 |
| 4 健康づくりに関する情報がない | 8 その他(具体的に: _____) |

VI 水に関する意識について

福島県は、雄大な猪苗代湖や大小さまざまな裏磐梯湖沼群、全国河川水質ランキングトップの荒川をはじめ、豊かで良好な水環境を有しており、四季折々に水と緑が織りなす風景など、数々の「水」の恵みは、私達の共有の財産となっています。そこで、今後の施策に生かすため、皆様の「水」に対する思いなどを伺います。

問14 あなたの使っている水道の水源は何かご存じですか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 知っている（水源の河川やダム名まで知っている） |
| 2 ある程度知っている（水源が河川などであることは知っている） |
| 3 知らない |
| 4 水道は使っていない（井戸水や湧水など自家水源） |

問15 あなたは、水についての心配や不安を感じたことはありますか。
あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1 水道水の水質悪化 |
| 2 環境の悪化による水生動植物の減少 |
| 3 河川などの水質の悪化 |
| 4 災害時の飲料水の確保 |
| 5 河川水や井戸水などの水道水源の枯渇 |
| 6 少雨による水不足の発生 |
| 7 集中豪雨など、雨による災害の発生 |
| 8 地盤沈下を伴うような地下水の過剰なくみ上げ |
| 9 放射性物質による水や水生生物の汚染 |
| 10 特にない |
| 11 その他（具体的に： _____） |

問16 どのような場所で水に触れて水と親しんでいますか（水遊びや魚釣りなどを含む）。
あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- | | |
|---------|--------------------|
| 1 身近な河川 | 6 水田 |
| 2 溪流、滝 | 7 海 |
| 3 公園 | 8 特にない（理由： _____） |
| 4 湖沼 | 9 その他（具体的に： _____） |
| 5 水路、お堀 | |

問17 ここ5年程度の間に、水との触れ合い方に変化はありましたか（水遊びや魚釣りなどを含む）。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|------------------|---|
| 1 | 特に変わらない | |
| 2 | 水と触れ合う機会が減った（理由： | ） |
| 3 | 水と触れ合う機会が増えた（理由： | ） |
| 4 | 水辺に近寄りたくない（理由： | ） |

問18 ここ5年程度の間に、「水」に関わる地域活動やボランティア活動に参加していますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | | |
|----|-----------------------------------|---|
| 1 | 水質調査や水生生物調査などの調査活動 | |
| 2 | 河川や水路のゴミ拾いなどの美化活動 | |
| 3 | 河川や水路の草刈りなどの管理活動 | |
| 4 | 水辺の生き物の保護活動や観察会 | |
| 5 | 水についての勉強会や交流会 | |
| 6 | 水に関するお祭りやシンポジウムなどのイベント | |
| 7 | 植林や水源地域の森林を守る活動 | |
| 8 | 以前は参加していたが、ここ5年程度は参加していない
（理由： | ） |
| 9 | これまで1度も参加したことがない（理由： | ） |
| 10 | その他（具体的に： | ） |

問19 あなたは、将来にわたって水を利用していくために、自分で取り組みたいと思っていることがありますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | | |
|----|-------------------------|---|
| 1 | 水を汚さないよう生活排水に注意する | |
| 2 | 水を無駄に使わない | |
| 3 | 川や湖のゴミ拾いなど水環境の保全活動に参加する | |
| 4 | 河川や水路にごみを捨てない | |
| 5 | 森林を整備する活動へ参加する | |
| 6 | 地域の身近な小川や水路の清掃などに参加する | |
| 7 | 水環境や保全活動を行う基金などへ募金する | |
| 8 | 水環境や水問題について学習する | |
| 9 | 放射性物質の除染活動に参加する | |
| 10 | 特にない（理由： | ） |
| 11 | その他（具体的に： | ） |

Ⅶ 生物多様性について

福島県では、「ふくしま生物多様性推進計画（第2次）」を軸として「自然と人が育む、生物多様性*豊かな“新生ふくしま”」の実現を目指して各施策に取り組んでおります。生物多様性に関する県民の皆様の意識についてお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

※【参考】「生物多様性」とは

いろいろな生物が存在している様子の中で、40億年という長い歴史の中で地球上には3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれ、これらの生命は一つひとつに個性があり、直接的に、間接的に支えあって生きています。

問20 あなたは、「生物多様性」という言葉について知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------|
| 1 | 言葉も意味も知っている |
| 2 | 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない |
| 3 | 言葉も意味も知らない |

問21 あなたは、「外来生物」という言葉について知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------|
| 1 | 言葉も意味も知っている |
| 2 | 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない |
| 3 | 言葉も意味も知らない |

問22 震災前と比較して、あなたの周りの自然環境はどのように変化しましたか。
次のア～キについて、選択肢1～5の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

【選択肢】

- | | | | |
|---|------------------|---|----------------|
| 1 | そう思わない | 4 | どちらかといえば「そう思う」 |
| 2 | どちらかといえば「そう思わない」 | 5 | そう思う |
| 3 | どちらともいえない・該当しない | | |

ア	田んぼや畑、ため池など身近な自然が減少した	1	2	3	4	5
イ	カエルや昆虫、魚、鳥など身近な生き物が減少した	1	2	3	4	5
ウ	雑木林などの里山が減少した	1	2	3	4	5
エ	海の生き物が減少した	1	2	3	4	5
オ	数の少ない、あるいは絶滅の恐れのある生き物がさらに減少した	1	2	3	4	5
カ	農作物や住宅に被害を与える動物が増えた	1	2	3	4	5
キ	外来生物など、これまで見たことがなかった動物や植物が増えた	1	2	3	4	5

問23 生物多様性の保全や、それによる生態系からの豊かな恵み（生態系サービス）を得るための行政の取組として最も重要だと思うことはどれですか。

あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。

- | | |
|----|------------------------------|
| 1 | 里地、里山、河川などの身近な自然環境の保全・再生 |
| 2 | 絶滅のおそれのある希少な野生生物の保護 |
| 3 | 密猟などの違法行為に対する監視や罰則の強化 |
| 4 | 二酸化炭素吸収機能や水源かん養機能などを高める森林の整備 |
| 5 | 自然保護に関わる市民・NPO等への活動支援 |
| 6 | 市民の意識啓発や子どもへの環境教育 |
| 7 | 野生生物による農業などへの被害対策 |
| 8 | 市民が自然と触れ合う機会の創出 |
| 9 | 自然環境に関する調査研究の推進 |
| 10 | 生態系に影響を与える外来生物の駆除 |
| 11 | 自然保護に関する規制区域などの拡大 |
| 12 | 有機農業など環境保全型農業の推進 |
| 13 | わからない・知らない |
| 14 | その他（具体的に： _____） |

問24 あなたは、生物多様性に配慮したライフスタイルとして、既に取り組んでいる、又は取り組んでみたいと思うことはありますか。

あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 自然保護活動や美化活動に参加する |
| 2 | 身近な生き物を観察したり、外に出て自然と積極的にふれあう |
| 3 | エコツアー（ガイドによる自然体験）に参加する |
| 4 | 自然や生き物について、家族や友人と話し合う |
| 5 | 生き物を最後まで責任を持って育てる |
| 6 | 環境に配慮した商品を優先的に購入する |
| 7 | 節電や適切な冷暖房温度の設定など地球温暖化対策に取り組む |
| 8 | 流通に使用するエネルギーを抑えるため、地元の食材・ものを選んで購入する |

Ⅷ エシカル消費（倫理的消費）について

福島県では、県民のエシカル消費[※]に関する認知度向上と消費行動の実践を促す効果的な普及啓発活動のため、県民の皆さんの現状をお伺いし、持続可能な社会を目指し今後の施策に役立ててまいります。

※【参考】「エシカル消費」とは

地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のこと。

《具体例》○電気や水などの消費資源の無駄をなくす

○生活の中でプラスチックを減らす

○地元の農産品や伝統品を購入する

問25 あなたは、「エシカル消費」という言葉を知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------|
| 1 聞いたことがあり、意味も知っている | } (問26へ) |
| 2 聞いたことがあるが、意味は知らない | |
| 3 知らない(聞いたことがない) | → (問27へ) |

(問25で「1」又は「2」と回答した方にお尋ねします。)

問26 「エシカル消費」という言葉を何で知りましたか。
あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- | | |
|---------|---------------|
| 1 テレビ | 4 インターネット |
| 2 新聞・雑誌 | 5 学校での学習 |
| 3 広報誌 | 6 その他(具体的に：) |

問27 エシカル消費につながる行動について、どの程度実践していますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------|
| 1 よく実践している | } (問28へ) |
| 2 時々実践している | |
| 3 あまり実践していない | |
| 4 まったく実践していない | |

(問27「1」又は「2」と回答した方にお尋ねします。)

問28 具体的にどのようなことを実践していますか。
あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 マイバッグ・マイカップ等の利用 | 11 国産品の購入 |
| 2 リサイクル活動・購入 | 12 食品ロス削減 |
| 3 電気をこまめに消す等の省エネ | 13 エシカル消費につながる事業を行う |
| 4 太陽光・風力発電などの再生可能 | 企業株・社債等の購入 |
| エネルギーの利用・購入 | 14 被災地へお金の寄付や物資提供 |
| 5 環境に配慮した商品の購入 | 15 被災地以外の国内外への金銭寄付や |
| 6 フェアトレード商品の購入 | 物資提供 |
| 7 寄付型商品の購入 | 16 地域コミュニティ活動への参加 |
| 8 有機食品・製品の購入 | 17 エシカル消費につながる取組を行う |
| 9 エシカルファッション | 団体への参加 |
| ・エシカルジュエリー | 18 その他(具体的に：) |
| 10 地産地消 | |

(問32で「1」と回答した方にお尋ねします。)

問33 加入している自転車損害賠償保険の種類を教えてください。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 自転車利用者向け保険 (自転車事故に備えた保険) |
| 2 自動車保険の特約 (自動車保険の特約で付帯した保険) |
| 3 火災保険の特約 (火災保険の特約で付帯した保険) |
| 4 傷害保険の特約 (傷害保険の特約で付帯した保険) |
| 5 団体保険 (会社・団体等の構成員向けの保険、PTAや学校が窓口となる保険) |
| 6 共済 (全労済、県民共済、市民共済など) |
| 7 TSマーク付帯特約 (自転車の車体に付帯した保険) |
| 8 クレジットカードの付帯保険 (クレジットカードに付帯した保険) |
| 9 わからない |
| 10 その他 (具体的に: _____) |

(問32で「2」と回答した方にお尋ねします。)

問34 自転車損害賠償保険に加入していない理由を教えてください。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1 自転車保険への加入が義務づけられたことを知らなかった |
| 2 利用頻度が低いから自転車保険への加入の必要性を感じない |
| 3 どの自転車保険に加入すべきかわからない |
| 4 加入の手続が面倒だから |
| 5 保険料を負担したくないから |
| 6 自分が加害者になることは考えられない |
| 7 その他 (具体的に: _____) |

問35 あなたは、他人のどのような自転車運転で危険を感じたり、「やめてほしい」と感じたりしますか。
あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 スマートフォンを操作しながらの運転 | 8 歩行者の多い歩道を走行 |
| 2 音楽を聴きながらの運転 | 9 二人乗り |
| 3 歩道でスピードを出して走る | 10 飲酒運転 |
| 4 二台以上での並走 | 11 一時不停止 |
| 5 夜間の無灯火 | 12 車道の右側通行 |
| 6 信号無視 | 13 整備不良 |
| 7 傘さし運転 | 14 その他 (具体的に: _____) |

問36 自転車の交通安全に関して、日ごろ感じていることやご意見などがありましたらお聞かせください。

具体的に:
[_____]

X 少子化対策について

福島県は、婚姻数、出生数ともに減少傾向にあります（令和3年10月分の人口動態統計速報値でも対前年比で減少）。さらに、近年の新型コロナウイルス感染拡大が、この傾向を強めているのではないかと懸念されています。

そこで、コロナ禍における生活様式の大きな変化によって、結婚・子育てに対する意識や、必要とする施策に変化があったのか確認するため、県民の皆さんの現状をお伺いし、今後の少子化対策に役立ててまいります。

問37 あなたは、結婚することについてどのようなメリット(利点)があると思いますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 経済的に余裕が持てる	7 性的な充足が得られる
2 社会的信用が得られる	8 生活上、便利になる
3 精神的な安らぎの場が得られる	9 親から独立できる
4 愛情を感じている人と暮らせる	10 親や周囲の期待に応えられる
5 責任感が向上する	11 メリット(利点)はない
6 子どもや家族を持てる	12 その他()

問38 あなたは、結婚することについてどのようなデメリット(欠点)があると思いますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 行動や生き方が制限される	7 友人関係が保ちにくくなる
2 異性との交際が制限される	8 付き合いなどの煩(わずら)わしさが増える
3 お金が自由に使えなくなる	9 仕事に支障がでる
4 自分の時間が思うように使えなくなる	10 親とのつながりが保ちにくくなる
5 住宅や住む環境の選択幅が小さくなる	11 デメリット(欠点)はない
6 家族を養う責任が生じる	12 その他()

問39 あなたは次の施策を利用した(又は支援を受けた)ことがありますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 ふくしま結婚・子育て応援センター	12 スクールソーシャルワーカー
2 はぴ福なび	13 子どもの医療費助成制度
3 子育て世代包括支援センター	14 生活困窮者自立支援制度
4 赤ちゃんほっとステーション	15 自立支援教育訓練給付金
5 ファミたんカード	16 高等職業訓練促進給付金
6 すくすくひろば	17 ひとり親家庭医療費助成制度
7 生活保護	18 母子・父子・寡婦福祉資金貸付事業
8 児童手当	19 生活福祉資金貸付事業
9 児童扶養手当	20 母子家庭等就業・自立支援センター
10 就学援助	21 子ども食堂
11 スクールカウンセラー	22 フードバンク

問40 子育て環境の整備や少子化対策について、国・県・市町村にどのような施策を期待しますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

結婚	1 婚活イベントの開催
	2 結婚を望む方へのマッチング（お見合い相手の紹介など）
妊娠から出産	3 妊産婦や乳幼児の健康診査・保健指導など保健事業の充実
	4 出産・小児医療体制の充実
	5 不妊治療への助成など、妊娠や出産に対する経済的支援
育児	6 子育ての悩みや不安が相談でき、切れ目なく支援を受けられる地域体制づくり
	7 子育てサークルなど親・子同士の交流の場や仲間づくりの機会を増大
	8 待機児童解消のための保育所等の整備や放課後児童クラブの充実
	9 一時保育、病児保育など多様な保育サービスの支援
経済負担軽減	10 児童手当や児童扶養手当の拡充、医療費の助成、保育料等の負担軽減など、子育て世帯への経済的な支援
	11 教育費用の軽減や奨学金制度の充実
環境づくり	12 公共施設等へのおむつ替え設備や授乳室など、子育てバリアフリーの整備
	13 子育てに配慮した住宅・住環境の整備
	14 育児休業取得促進や労働時間の短縮などワークライフバランスに配慮した雇用環境の整備
	15 出産・子育てのために、いったん離職した人に対する就労支援
	16 家事・育児の男女共同参画の推進
	17 NPOなど民間団体が行う子ども食堂などの子育て支援活動の支援
	18 子育て家庭を社会全体で応援する雰囲気づくり・意識啓発
	19 犯罪などのない安全な生活環境の整備
	20 子育てに関する各種情報の分かりやすい総合的な提供
	21 子どもの健康づくりの充実
	22 学校給食等の検査体制の充実
	23 安全な食材や飲料の提供体制の整備
	24 安全な屋内遊び場などの整備
	25 児童虐待から子どもを守る体制づくり
26 災害や事故など緊急時に対する備え	
その他	27 特に施策は期待していない
	28 その他（ ）

XI 農林水産業について

福島県の農林水産物や農山漁村に対する県民の皆さんの意識をお伺いし、今後の農林水産業振興のための効果的な施策に役立ててまいります。

問 4 1 ふだん、あなたが農林水産物を購入する際や食生活において、以下の行動のうち実践している又は実践したいと考えていることはありますか。
あてはまるものに3つまで○をつけて下さい。

- | |
|--|
| 1 国産の食材を積極的に購入する |
| 2 地元産の食材を積極的に購入する |
| 3 一日の食事バランスを考えた食生活を実践する |
| 4 食べ残しや使い残しを減らすなど食品ロスを減らす |
| 5 環境に配慮して生産された農産物（有機農産物や特別栽培農産物 [*] 等）を積極的に購入する |
| 6 食品の安全性について知識を持つ |
| 7 その他（具体的に： _____） |

※【参考】「有機農産物・特別栽培農産物」とは

どちらも農業による環境への負担をできる限り低減して栽培された農産物のこと。
有機農産物は、化学的に合成された農薬や肥料を使用しないこと等により栽培されたもの。特別栽培農産物は、化学的に合成された農薬や肥料の使用量をこれまでより半分以上に減らして栽培されたもののこと。

問 4 2 あなたが本県の農山漁村の役割として期待することは何ですか。
あてはまるものに3つまで○をつけて下さい。

- | |
|-------------------------------|
| 1 地域の人々が働き、生活する場 |
| 2 農林水産物など食料を生産する場 |
| 3 多種多様な生物が生息できる環境としての役割 |
| 4 農林漁業の作業体験等を通じた学びの場 |
| 5 雨水の保水・貯留による土砂崩れ・洪水などを防止する役割 |
| 6 昔から伝わる伝統や文化を守っていく場 |
| 7 余暇やレジャーなどで滞在・体験する場 |
| 8 その他（具体的に： _____） |

XII 地域社会の安全・安心（治安）について

震災後、治安情勢の変化により、県民の皆さんが抱えている安全・安心に関する意識や要望などを調査し、犯罪抑止対策や検挙活動等の効率的な推進に役立ててまいります。

問43 現在あなたが住んでいる地域(仮設住宅・借り上げ住宅も含む)の治安は良いと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 良い	}	(問44へ)
2 悪い		
3 変わらない	}	(問45へ)
4 わからない		

(問43で「1」又は「2」とお答えの方にお尋ねします。)

問44 問43で「良い」又は「悪い」と思う理由は何ですか。

どちらかの枠の中から、あてはまるもの3つまで○をつけてください。

【良いと思った方】



※ 両方の枠を選ぶことはできません。

【悪いと思った方】



1 犯罪の被害に遭った人が身近にいない
2 町内会の人や巡回や防犯ボランティアの姿をよく見かける
3 パトカーや警察官の姿をよく見かける
4 隣近所とのコミュニケーションが図られている
5 犯罪発生に関するニュース等を聞かなくなった
6 地域住民の防犯意識が高まった
7 その他(具体的に:)

8 犯罪の被害に遭った人が身近にいる
9 町内会の人や巡回や防犯ボランティアの姿をあまり見かけない
10 パトカーや警察官の姿をあまり見かけない
11 隣近所とのコミュニケーションが図られていない
12 犯罪発生に関するニュース等をよく聞くようになった
13 地域住民の防犯意識が希薄になった
14 その他(具体的に:)

(全員にお尋ねします。)

問45 犯罪の発生状況や犯罪を未然に防止する方法等の情報について、どのような形で提供されるのがよいと思いますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 各種防犯研修会の開催	6 ラジオ放送による広報
2 警察官の訪問による具体的な助言活動	7 新聞への定期的な掲載
3 防犯広報紙の配布	8 携帯端末等へのメール配信
4 県警察ホームページへの掲載	9 わからない
5 テレビ放映による広報	10 その他(具体的に:)

問 4 6 犯罪に関するどのような情報が知りたいですか。
 あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 自分の住んでいる地域の犯罪情報	7 多発している犯罪の手口や傾向
2 市町村単位の犯罪情報	8 なりすまし詐欺に関する情報
3 福島県全体の犯罪情報	9 来日外国人の犯罪情報
4 全国の犯罪傾向	10 インターネットに関する犯罪情報
5 学校や保育施設周辺の犯罪情報	11 防犯設備・防犯グッズ等の情報
6 少年非行の現状	12 その他(具体的に:)

問 4 7 安全・安心な地域社会をつくるため、警察にどのような活動を強化してほしいと
 考えますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 犯罪の検挙活動	8 犯罪・事故被害者に対する支援
2 犯罪の抑止活動	9 事件・事故に関する情報発信
3 パトロール等街頭活動 (被災地等における活動を含む。)	10 警察安全相談の充実
4 巡回連絡(家庭等の訪問活動)	11 意見・要望への的確な対応
5 緊急事案に対する迅速な対応	12 防犯・交通ボランティア等の結成、 活動への支援
6 交通違反の取締り活動	13 特にない
7 交通事故の抑止活動	14 その他(具体的に:)

問 4 8 現在お住まいの地域で最も不安を感じ、今後重点的に取り締まってほしい犯罪
 は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 殺人、強盗等の凶悪犯罪
2 空き巣、車上ねらい、自動車盗及び自転車盗などの窃盗犯罪
3 子どもに対する声掛けやいたずら
4 強制性交等罪、強制わいせつ、痴漢等の性的犯罪
5 高齢者を狙ったなりすまし詐欺
6 少年犯罪
7 児童買春・児童ポルノ等の少年の福祉を害する犯罪
8 DV(ドメスティックバイオレンス=配偶者間暴力)やストーカー犯罪、 児童・高齢者・障害者虐待
9 ヤミ金融事犯や悪質商法
10 インターネットを利用したサイバー犯罪
11 ひき逃げ寺事件や飲酒運転、横断歩行者妨害、速度超過などの悪質・危険な 交通法令違反
12 暴力団等による組織犯罪
13 外国人犯罪グループによる犯罪
14 公務員等による汚職事件
15 覚醒剤、大麻及び麻薬の乱用、売買などの薬物犯罪
16 不法投棄などの環境犯罪
17 銃器の使用・所持・密輸・密売などの銃器犯罪
18 東日本大震災の被災地における各種犯罪
19 新型コロナウイルス感染症に関連する犯罪
20 特にない
21 その他(具体的に:)

問49 震災から11年が経過しましたが、復興に伴い治安面で身近に感じる不安は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 夜の町を歩くのが怖くなった |
| 2 | けんか、暴力沙汰を見かけるようになった |
| 3 | 身近に交通事故の発生がある |
| 4 | 交通流の変化、渋滞などを目にするようになった |
| 5 | 身近に廃棄物等の不法投棄がある |
| 6 | 復興関連事業に関して賃金の不払いなど不適正な労使契約について耳にする |
| 7 | なりすまし詐欺に不安を感じる |
| 8 | 特に不安を感じるものはない |
| 9 | その他（具体的に： _____） |

～ あなたご自身についてお答えください～

Q1 あなたの性別（自認する性）をお知らせください。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 男 | 2 | 女 |
|---|---|---|---|

Q2 あなたの満年齢をお知らせください。（令和4年7月1日現在）

- | | | | | | |
|---|--------|---|--------|----|--------|
| 1 | 15～19歳 | 5 | 35～39歳 | 9 | 55～59歳 |
| 2 | 20～24歳 | 6 | 40～44歳 | 10 | 60～64歳 |
| 3 | 25～29歳 | 7 | 45～49歳 | 11 | 65～69歳 |
| 4 | 30～34歳 | 8 | 50～54歳 | 12 | 70歳以上 |

Q3 あなたの現在のご職業は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。
なお、複数の職業をお持ちの方は、主とするもの1つに○をつけてください。

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 1 | 農・林・漁業（農業・林業・漁業の自営者、家族従業者） |
| 2 | 商・工・サービス業（小売店・飲食店・理髪店などの自営者、家族従業者） |
| 3 | 自由業（開業医・弁護士・芸術家・茶華道の師匠などの自営者、家族従業者） |
| 4 | 管理職（民間会社・官公庁の課長級以上） |
| 5 | 事務職・専門技術職（事務職員・教員・技術者など） |
| 6 | 技能職・労務職（技能工・販売店員・外交員など） |
| 7 | パートタイマー・アルバイト・フリーター・派遣・嘱託など |
| 8 | 専業主婦・主夫 |
| 9 | 学生・生徒 |
| 10 | 無職 |
| 11 | その他（具体的に： _____） |

Q4 あなたがお住まいの市町村名をご記入ください。

（震災の影響により現在避難している方は、避難する前の市町村名）

（市・町・村）

お忙しいところ、ご協力いただき誠にありがとうございました。

※ 同封の返信用封筒に入れ、令和4年7月11日（月）までに切手を貼らずに投函願います。